

第一報通報連絡手引 13-01

帳票様式3 (1) トラブル速報様式 (地震時以外) (1/2)

平成28年1月7日

# 速 報

中部電力株式会社  
浜岡原子力発電所

## 浜岡原子力発電所2号機 タービン建屋における火災発生について

平成28年1月7日 午前11時05分、浜岡原子力発電所2号機タービン建屋3階(管理区域内)の火災報知器が作動し、11時09分に消防署へ通報を行いました。  
当社社員が現場を確認した結果、タービン排気ファンのモータの軸受けから出火していることを確認したため、当該ファンを停止することにより、炎がおさまりました。現状、炎が出ておらず、延焼もしておりません。  
今後、消防署による確認を受ける予定です。

非常用炉心冷却系の 作動信号	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> あり
現時点における 外部への放射能の影響  <small>(事象発生施設における以下のモニタ値から評価)</small> ・モニタリングポスト ・排気筒モニタ ・非常用ガス処理モニタ (3~5号機で系統運転中に限る) ・放水口モニタ	<input checked="" type="checkbox"/> なし  <input type="checkbox"/> あり (添付参照)  調査中
人身災害の有無	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> あり ・ <input type="checkbox"/> 調査中
実用炉規則第134条に該当	する (第 号) ・ <input type="checkbox"/> しない ・ <input type="checkbox"/> 評価中
安全協定に該当	<input type="checkbox"/> する ・ <input type="checkbox"/> しない

平成28年1月7日

## 第2報

中部電力株式会社  
浜岡原子力発電所

### 浜岡原子力発電所2号機 タービン建屋における火災発生について

当社における現場確認の結果では、現場は焦げ臭く、煙が出ておりましたが、当該ファンを停止することで炎がおさまったことを確認しております。

その後、11時33分に消防車が発電所に到着し、現在消防の確認を受けております。

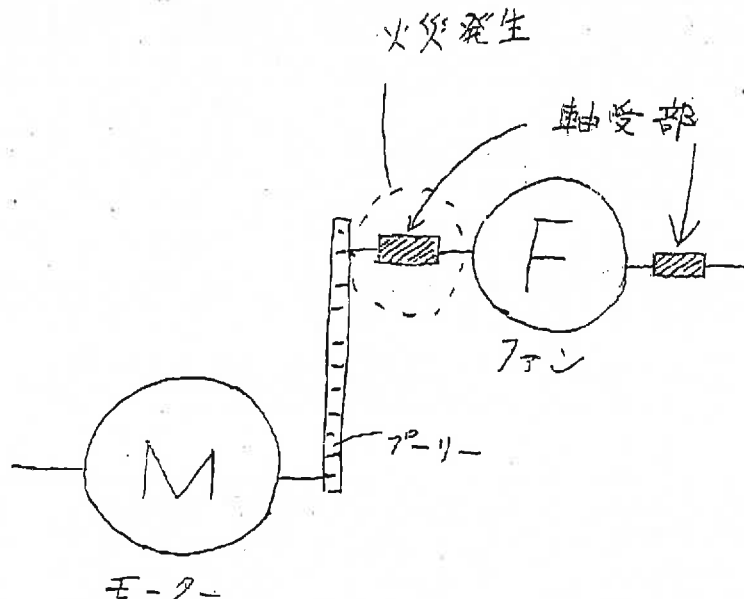
また、第一報において、出火場所はタービン排気ファンのモータの軸受けとして連絡しましたが、詳細確認の結果、正しくはタービン排気ファンのブリー側軸受けでしたので、訂正いたします。

(第一報の内容)

平成28年1月7日 午前11時05分、浜岡原子力発電所2号機タービン建屋3階(管理区域内)の火災報知器が作動し、11時09分に消防署へ通報を行いました。

当社社員が現場を確認した結果、タービン排気ファンのモータの軸受けから出火していることを確認したため、当該ファンを停止することにより、炎がおさまりました。現状、炎が出ておらず、延焼もしていません。

今後、消防署による確認を受ける予定です。



平成28年1月7日

## 第3報

中部電力株式会社  
浜岡原子力発電所

### 浜岡原子力発電所2号機 タービン建屋における火災発生について

消防署による現場確認の結果、12時03分、鎮火の確認を受けました。

火災に至った原因については調査中です。

#### 《これまでの連絡内容》

##### (第2報)

当社における現場確認の結果では、現場は焦げ臭く、煙が出ておりましたが、当該ファンを停止することで炎がおさまったことを確認しております。

その後、11時33分に消防車が発電所に到着し、現在消防の確認を受けております。

また、第一報において、出火場所はタービン排気ファンのモータの軸受けとして連絡しましたが、詳細確認の結果、正しくはタービン排気ファンのプーリ側軸受けでしたので、訂正いたします。

##### (第1報)

平成28年1月7日 午前11時05分、浜岡原子力発電所2号機タービン建屋3階(管理区域内)の火災報知器が作動し、11時09分に消防署へ通報を行いました。

当社社員が現場を確認した結果、タービン排気ファンのモータの軸受けから出火していることを確認したため、当該ファンを停止することにより、炎がおさまりました。現状、炎が出ておらず、延焼もしていません。

今後、消防署による確認を受ける予定です。